

横浜教育イノベーション・アカデミア

子ども主体の学びと多様な教育ニーズを探る二日間
～「横浜市教育課程研究委員会 総則部会 研究協議会」の開催～

今年度の教育課程研究委員会は、「全ての子どもが自らの可能性を見いだす学びの実現」をテーマに開催します。

一日目は、子どもたちが自ら考え、学びに向かう「子ども主体の学び」の実現について、二日目は、一人ひとりのよさや可能性を引き出すための教育について、多様な立場や観点から議論します。

全ての子どもが安心して学び、自分らしく力を発揮できる環境づくりと、これからの社会を生きるために必要な力を育む教育の方向性について、外部有識者も交え、深く掘り下げて考えます。

開催日時 令和8年8月18日(火) 10:00～16:45
8月19日(水) 13:30～16:45

会場 関内ホール
(横浜市中区住吉町 4-42-1)

8/18(火)

10:00 **開会** ※開会前に市の教育施策に関するプロモーション映像上映

10:15 **事務局説明**

登壇者：総則委員2名（中学校長、主幹教諭）他

10:45 **子ども実行委員会による協議**

ファシリテーター：教員

登壇者：子ども実行委員

（小、中、高等学校及び特別支援学校）

11:45 **子ども実行委員等の写真撮影**

～休憩～ ※企業によるブースを体験

13:00 **委員提案①**

「子どもが主体的に学びに向かう『きっかけ』づくり」

登壇者：総則委員4名（小、中、高等学校長）他

13:45 **委員提案②**

「子ども主体の学びを実現する

カリキュラム・マネジメントとは」

登壇者：総則委員6名

（中、特別支援学校長、主幹教諭、教諭、養護教諭、事務長）

助言者 横浜国立大学准教授 ^{すずき}鈴木 ^{まなゆき}雅之 氏

～休憩～

15:15 **講演**

「次期学習指導要領の方向性と深い学び」

講師 中央教育審議会教育課程企画特別部会委員

横浜国立大学教授・横浜国立大学附属横浜小学校長

^{やまもと}山本 ^{ともひこ}朝彦 氏

16:45 閉会

注目ポイント



学びの主役である子どもたちからの発信

子ども実行委員が「もっと知りたい」「やってみたい」と思う瞬間や、学びに夢中になるために必要なことについて発信します。また、教職を志す学生が子どもや教職員、企業等と共にこれからの学びや教育の姿について語り合い、自身の学びとキャリア形成につなげます。



↑ 令和7年度の子ども実行委員会の様子(左)と
子ども実行委員が教職員と協議する様子(右)



学習指導要領改訂に向けた議論

委員提案①②で「全ての子どもが自らの可能性を見いだす学びの実現」に向けて、「学びのきっかけ」「子ども主体の学び」をキーワードに議論します。また、有識者による指導助言を踏まえながら、学習指導要領改訂に向けた国の議論の最新動向について理解を深めます。

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



8/19(水)

13:30 開会

13:35 事務局説明

13:45 パネルディスカッション①

「子どもの多様な学びを支える」

登壇者：中学校教諭 他

14:30 協議

～休憩～

14:55 パネルディスカッション②

「子どもの将来を見据えた学びのデザインとは」

～グローバル人材育成の視点から～

登壇者：オークアカデミーCEO

柴田 圭輔 氏

在外施設派遣経験者3名、特別支援学校長 他

16:10 協議

16:30 まとめ

16:45 閉会



注目ポイント



「多様な学び」を支える 仕組みについて議論

不登校支援、通級指導、日本語支援などを個別の取組として捉えるのではなく、「子どもの多様な学び」を支える仕組みとして捉え直し、一人ひとりにとって学びやすい環境を学校全体でどうつくるかを議論します。



グローバル人材育成の視点から 学びの在り方を考える

多様な価値観を認め合う素地を学校教育の中で育むことを大切にしながら、グローバル人材育成の視点から子どもの将来につながる学びの在り方を考えます。有識者を交えて、これからの時代に求められる学びのデザインについて理解を深めます。

年間を通じた共創のプラットフォーム ～横浜教育イノベーション・アカデミア～

本市の教育の更なる充実と教職の魅力向上を目指し、教職員、大学、企業、教員志望の学生などが年間を通じてつながり、対話と実践を重ねながら、教育の新たな価値を創造します。



6月26日 @GALERIO
第1回横浜教育データサイエンス・ラボ



9月4日 @ランドマークホール
ミライの先生 Fes①



1月
後期教育課程研究協議会

8月18日・19日
教育課程研究協議会総則部会

11月
第2回横浜教育データサイエンス・ラボ

2月
ミライの先生 Fes②

◆横浜教育イノベーション・アカデミア

本市の教育の更なる充実と教職の魅力向上を目指し、学校、大学、教員志望の学生、企業等の多様な共創により、自由な発想を柔軟に取り入れ、新たなアイデアを創出するためのプラットフォーム。

【取材について】

取材を希望される場合は、8月17日(月)正午までに別紙の「報道関係者取材申込書」をE-mail又はFAXでお送りください。なお、取材・撮影等は担当者の指示に従っていただきますようお願いいたします。当日は途中参加・途中退場が可能です。関係者へのインタビューを希望される場合は、「報道関係者取材申込書」の⑧備考欄にその旨を御記入ください。

お問合せ先

学校経営支援課 教育イノベーション担当課長 加藤 Tel 045-671-3723



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



送付書不要

【送付先】 横浜市教育委員会事務局 学校経営支援課

FAX 045-664-5499

E-mail ky-keiei@city.yokohama.lg.jp

報道関係者 取材申込書

○ 取材対象をお選びください

() 8/18(火) 横浜市教育課程研究委員会 総則部会 研究協議会 (於 関内ホール)

() 8/19(水) 横浜市教育課程研究委員会 総則部会 研究協議会 (於 関内ホール)

() 両方

※ () 内に○をお付けください。

① 報道機関名	
② 申込代表者名	
③ 取材人数 (②の方も含む)	
④ 連絡先 (携帯等)	
⑤ ムービーカメラの有無 (該当するものに○)	有 (台) ・ 無
⑥ スチールカメラの有無 (該当するものに○)	有 (台) ・ 無
⑦ 来場時間 (予定)	
⑧ 備考	

令和8年8月17日(月) 正午までに必要事項をご記入のうえ、お申込みください。



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

